

高尾山富士浅間社鳥居・玉垣改修事業 完成記念修復落慶法要

平成三十年五月十六日(水)

修復落慶法要

高尾山富士浅間社 十時十五分

慶祝大護摩供法要

高尾山大本堂 十一時

今般、高尾山上において昨年より進めてまいりました、浅間社鳥居・玉垣改修事業が無慮完成致しました。この改修事業は平成二十八年に富士登拝修行が再興されて十箇度を迎えたことを記念し、長年風雨に曝され損傷著しかった鳥居・玉垣の改修のため、大勢の方々より賜りました浄財により行われました。来る五月十六日に、右記の通り修復落慶法要が奉修されます。十方有縁の御信徒の皆様方におかれましては、御臨席賜りますようお願い申し上げます。茲に謹んで報告、並びに厚く御礼申し上げます。

大本山高尾山薬王院

第九箇度

相州大山登拝修行のご案内

本年も当山恒例の相州大山登拝修行を左記の通り執行致します。皆様お誘い合わせの上、一人でも多くのご参加と、心よりお待ちしております。

日時 五月二十六日(土) 二十七日(日) ※泊二日
集合場所 高尾山麓不動院
参加費 三万円(往復バス代、保険代、宿泊費、その他諸費用含)

行程 一日目 高尾山内にて前行
二日目 大山登拝修行・阿夫利神社
下社にて正式参拝

申込方法 住所・氏名・生年月日・年令・連絡先・緊急連絡先を明記の上

〒一九三二八六八六 八王子市高尾町二二七七
「大本山高尾山薬王院大山登拝事務局」宛に
ハガキでお申込下さい。

申込締切 四月三十日(月) 必着

※参加申込ハガキが届き次第、請書、行程表、その他詳細をお送り致します。

お問合せ：大本山高尾山薬王院大山登拝事務局
Tel.〇四二一六六一二二五(代)

富士登拝修行 代参守のご案内

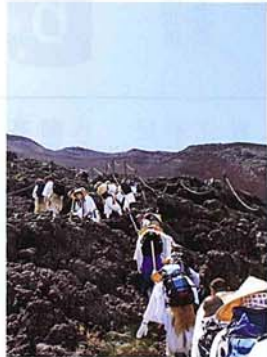
富士登拝修行は平成十九年に執行され、本年度で二度目の登拝となり、本年も七月一日から七月六日の行程で、高尾山麓から富士山頂へ登拝修行を執行致します。例年の如く徒歩修行にあたり代参守りを有縁の皆様方に授与致します。

この代参守は、高尾山御本尊・飯縄大権現様から富士山まで続く祈りの道を修験者によって歩いて運ばれるものです。

道中、各参拝所で、東日本大震災により被災された方々のご安全、被災地の早期復興、国土安穩の祈りを込めながら、富士山頂での法楽においては、申込者の御芳名を読み上げ、諸願の成就を祈念いたします。その後、高尾山麓での成満柴燈大護摩供にて御守を御加持したのち、登拝修行期間中、御宝前にて祈願されている碑伝(木札)と共に授け致します。

古式に則り高尾山より歩いて参拝する、富士詣「霊峰富士登拝修行」の代参守、本年一年の、諸縁吉祥・諸願円満の為に、ここにおすすめ致します。

尚、代参守は高所運搬が伴うため、数量に限りがありますことを予めご了承ください。



授与料

代参守と碑伝合わせて 一体壹千円以上 申し込み

山上・お護摩受付所又は、葉書に、郵便番号・住所・氏名(富士山頂にて御芳名の読み上げを致しますので必ずフリガナを明記して下さい) 電話番号を明記して、左記までお申し込み下さい。

締切 六月三十日(土)

〒一九三二八六八六
八王子市高尾町二二七七
大本山高尾山薬王院内
富士登拝事務局

人事異動(三月二十一日付)

法務部修験道担当部長	中原 秀英
法務部教務担当部長	佐藤 秀仁
庶務部長	犬山 秀康
法務部修験道担当次長	戸田 令定
法務課修験道担当課長	深田 洋平
法務課長	桑名 善光
用度部長	佐藤 伸二
用度部本堂統括担当部長	尾形 功
信徒部長	原田 明仁
用度部次長	山本 憲佳
信徒課長	網野 宏次
庶務課長	藤田健太郎
用度課長	大山 文武